

英語と特別支援教育の会

「英語の読み書きにおけるつまずきへの支援」

日本の英語教育は大きな変革期を迎えています。同時に英語に苦手意識を持つ児童生徒も少なくありません。7年目を迎える本研究会では今年度、ディスレクシア啓発活動の第一人者である藤堂栄子氏をお招きし、3回シリーズで英語の読み書き困難について、理論と実践の具体例を伺う貴重な機会を企画しました。小・中・高等学校、特別支援学校の先生方、支援に関わっている皆様、子どもたちの特性を知り、子どもたちの力を伸ばす支援の在り方を一緒に考えませんか。

- 日 時：平成30年8月18日(土) 13:00～17:00(受付 12:30～)
- 場 所：島根大学教育学部 3階 35番教室
- 共 催：島根大学教育学部附属学校 学習生活支援研究センター
後 援(予定)：島根県教育委員会、鳥取県教育委員会、松江市教育委員会
- 参加費：無料
- プログラム
 - 13:00 開会挨拶
 - 13:05～13:30 「英語教育の今後の動向と課題～小中高の連携を通して」 島根大学 大谷みどり
「英語の授業に子どもたちが望むこと」
島根大学教育学部附属学校 学習生活支援研究センター
 - 13:30～15:30
基調講演：「英語の読み書きのつまずきについて：理論と実践」
NPO法人エッジ会長・星槎大学特任教授 藤堂栄子氏
 - 15:30～15:45 休憩
 - 15:45～16:45 情報交換・共有とQ&A
 - 17:00 閉会挨拶

*参加申し込み：お名前とご所属(勤務校)、緊急連絡先(天候による緊急時の連絡先)を明記のうえなるべく E-mail、もしくは Fax で、8月14日までに下記連絡先へお知らせ下さい。E-mail の件名は「英語と特別支援教育の会参加申込」でお願いします。Fax は裏面の参加申込書をご利用下さい。本件に関するお問い合わせ先も同様です。

*研修会参加にあたって

本研修会で藤堂さんは、ロンドン大学教育研究所とディスレクシアインターナショナルによって開発され、NPO 法人エッジが日本人教員向けに翻訳したオンラインコース「文字を読むことが苦手な子どもたちへ」をもとに講演をされます。コースの概要は、<https://www.npo-edge.jp/support/mooc/>に掲載されており、テキスト「読み書きの困難がある子どもの支援実践ガイド」もあります。是非、事前に参考にして下さい。また本3回シリーズは下記の予定で行う予定です。

- ・2回目 11月4日(日)：ディスレクシアを持つ子どもたちへの具体的な支援の在り方
- ・3回目 1月下旬頃：2回の理論と実践の講演をもとに、参加者皆さんの取組の紹介・共有

*皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

E-mail: m.otani@edu.shimane-u.ac.jp

Tel/Fax: 0852-32-6282

担当：島根大学教育学部 大谷みどり

「英語と特別支援教育研究会」参加申込

宛先 Fax 0852-32-6282

島根大学 教育学部 英語教育コース 大谷みどり 行

E-mail の場合は、m.otani@edu.shimane-u.ac.jp *なるべくE-mail でお願ひします。

平成 30 年 8 月 18 日(土)に開催される、

英語と特別支援教育研究会 に申し込みます。

所属		Tel	()
		Fax	()
e-mail	(必ずご記入ください。台風等天候による緊急な連絡をする場合もあります。 <u>当日、連絡が受け取れるメールアドレス(携帯でもかまいません)をお知らせください</u>)		
氏名		役職	
氏名		役職	
氏名		役職	
氏名		役職	
氏名		役職	

*複数でお申し込みの場合は、代表の方の氏名欄に○印をおつけください。